

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		電線類地中化モデル実施				所管	都市づくり部 土木課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	87	計画事業名	無電柱化の推進		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					[事業開始] 平成21年度			
		[小 柱] (2) 快適で利用しやすいまちづくり					[終了予定] 平成30年度			
		[施策] ① 快適な都市空間と良好な都市景観の創出								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	道路法、電線共同溝の整備等に関する特別措置法、無電柱化の推進に関する法律					
	事業対象	直接の対象 : 一般区民、道路利用者 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	電線類を地中化することにより、良好な都市景観の創出、安全で快適な歩行空間の確保、都市防災機能の強化を図る。								
事業内容 [29年度]	モデル事業路線を対象として、電線共同溝の整備を行っている。 引込管・連系管工事(かっぱ橋本通り)									
委託の有無	全部委託		委託内容	電線共同溝引込・連系管工事						
補助金の有無	国・都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	電線共同溝本体工事延長		m	—	300	300	—	—	
	成果指標	モデル事業路線の無電柱化延長 (電柱を撤去した整備延長)		m	—	500	350	—	—	
	決算額 (単位: 千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				306,778		198,299		109,829
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				14,837		16,496		15,083
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				256,369		198,299		109,829
		総経費				50,409		0		0
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0		0		0
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				139,174		80,277		27,125
一般財源 (区負担額)				182,441		134,518		97,787		
前回評価から29年度に改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	1	平成28年度に電線類地中化のモデル路線である馬道通りの事業が完了し、かっぱ橋本通り(西浅草)も事業完了の見込みである。今後は、モデル実施の事後検証等を行い、本区の無電柱化事業について検討していく。							
	効率性	3	施工条件にあわせて、適切な設計・施工している。							
	手段の適切性	3	引込管・連系管の工事は、供用中のケーブルと接続する等の理由から電線管理者に委託している。現場条件にあわせた事業手法を採用しており、おおむね適切である。							
目的達成度	3	調査・設計から電線共同溝の建設、電柱の撤去まで、多岐にわたるため、事業効果の発現には多くの時間を要する。29年度は、引込管・連系管工事を実施しており、目的はおおむね達成された。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
かっぱ橋本通り(西浅草)においては、平成30年度に引込管・連系管の工事を実施し、その後、電線管理者が電線共同溝への入線、電柱の撤去工事を行っていく。電線類地中化モデル実施としては、事業を完了するが、今後は、モデル実施の事後検証等を行い、本区の無電柱化事業について検討していく。						廃止・終了		拡大改善維持縮小 廃止・終了		